

【総括表】

大館市公共施設等総合管理計画に基づく
「個別施設計画」(保健・福祉施設)

1 計画期間 平成30年4月1日から令和14年3月31日まで
計画見直し予定年度(令和3年度、令和8年度)

2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

	施設名	所在地	基本的な方針	
			状態	方針
167	大館市総合福祉センター	三ノ丸	存続	機能維持のための修繕を実施
168	大館市比内福祉保健総合センター	比内町新館字館下	存続	機能維持のための修繕を実施
169	大館市田代いきいきふれあいセンター	岩瀬字上岩瀬塚ノ岱	存続	機能維持のための修繕を実施
170	大館市立老人福祉センター	雪沢字大滝	廃止	解体及び民間譲渡を検討
171	大館市老人いこいの家	釈迦内字獅子ヶ森	存続	機能維持のための修繕を実施
172	大館市特別養護老人ホームつくし苑	十二所字平内新田	廃止	事業継続を伴う民間等への譲渡を検討・協議中
173	大館市養護老人ホーム成章園	軽井沢字下岱	廃止	事業継続を伴う民間等への譲渡を検討・協議中
174	大館市八木橋地域福祉センター	比内町八木橋字畠沢岱	存続	機能維持のための修繕を実施
175	大館市高齢者生きがいセンター	比内町扇田字伊勢堂岱	存続	他用途への転換を実施
176	大館市ケアハウスほうおう	十二所字大水口	廃止	事業継続を伴う民間等への譲渡を検討・協議中
177	大館市田代老人福祉センター	早口字堤ノ沢	廃止に向け検討	解体処分を実施
178	大館市立身体障害者福祉センター	池内字大出	存続	機能維持のための修繕を実施
179	大館市障害者生活支援センター	岩瀬字赤川	存続	機能維持のための修繕を実施
180	大館市保健センター	三ノ丸	存続	機能維持のための修繕を実施

3 施設管理に関する基本的な方針

- ・高齢福祉施設については、在宅福祉を進めるために必要な介護通所施設は存続とし、機能維持に努めるほか、将来的な大規模改修や改築を見据え、民設民営への転換が有効とされる施設は、事業継続を伴う民間等への譲渡を進める。
- ・障害者福祉施設及び保健センターについては、保健・福祉サービス施設としての機能保全を図りながら、適正な維持管理を図る。
- ・老朽化が著しく、代替施策の導入等により福祉サービスの低下が軽微な施設については、解体処分を進める。

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	福祉部福祉課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市総合福祉センター	施設面積	2,108.91 m ²
所在地	大館市字三ノ丸103番地4	建設年	平成 4 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名	大館市デイサービスセンターかつら	構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階
特記事項	災害対策本部代替施設		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面での改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>新庁舎建設に伴い、福祉事務所の機能を本庁舎へ移転したが、包括支援センター、デイサービス、リハビリ等の利用、研修会議室貸館等の機能を残すほか、福祉関係団体を入居させたため、機能維持の修繕を実施しながら存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

令和5年度「指定管理制度」導入検討

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後25年以上使用 】

<p>主体構造は建築後25年以上経過しているが、現段階では問題ないので、タイル部分の検査等を行うとともに、設備等の改修を行いながら耐用年数である50年以上利用できるようにする。目標使用年数経過後は、建物状況や利用状況を見ながら、以後の方針を決める。</p>
--

4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"> ・外壁にタイル貼りの部分があり、目視では異常はないが、打音検査により確認する。 ・屋内の給水管、暖房用設備の不凍液の配管の老朽化により、水漏れ等が発生している。

5 管理に関する実施方針

・タイルの打音検査を行う。配管の修繕は故障時に対応するしかない。ボイラー、電気設備については定期点検の指摘をもとに適宜、修繕、改修等を行っていく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	濾過器、キュービクル交換工事、エアコン設置工事実施設計	11,800	濾過器キュービクル交換実施設計540千円 エアコン設置実施設計1,100千円
R01			
R02	屋内消火栓更新工事	7,010	実施設計502千円
R03	床・階段カーペット張替工事、トイレ洋式化、エアコン設置工事	33,300	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		52,110	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	7,207	6,887	7,417	
運用コスト	8,475	8,130	8,122	
修繕コスト	768	1,073	482	
その他	996	1,013	771	
(合計)	17,446	17,103	16,792	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	57	57	70	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	15,816	15,403	15,701	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	福祉部長寿課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市比内福祉保健総合センター	施設面積	2,939.35 m ²
所在地	大館市 比内町新館字館下79番地1	建設年	平成 11 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項	福祉避難所		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 地域住民の健康づくりを進めるとともに、高齢者の介護支援活動の拠点及び生きがいづくりの場として福祉向上に寄与しており、市民の利用者数も多いことから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させる。		

集約・複合化の検討について

令和5年度を目処に、共生社会の推進のため高齢者、障害者、児童等がともに集える環境づくりを目指し複合化を検討する。

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後30年以上使用 】

建物の耐用年数以上を今後の目標使用年数とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、その後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

経年による不具合が発生しており、施設の機能維持のため計画的に改修工事を行いながら建物の長寿命化を図る必要がある。

5 管理に関する実施方針

ボイラー交換工事、屋根防水補修工事、コンクリート補修・車庫屋根塗装工事、給水管改修工事を計画的に行う。

6 管理に関する実施計画（令和2年2月19日変更）

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	ボイラー交換工事实施設計	900	
R01	ボイラー交換工事	23,320	
R02	浴室ろ過装置タンクほか更新工事实施設計	440	
R03	浴室ろ過装置タンクほか更新工事	6,314	
R04			
R05			
R06	屋根防水補修工事	5,850	
R07	コンクリート補修・車庫屋根塗装工事	5,000	
R08	給水管改修工事实施設計	279	
R09	給水管改修工事	9,477	H21給水管改修工事
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		51,580	

（参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	5,539	5,523	5,650	
運用コスト	9,067	9,736	9,709	
修繕コスト	1,432	1,009	635	
その他	15,590	20,367	21,723	
（合計）	31,628	36,635	37,717	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	123,750	145,149	127,986	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	15,052	18,470	17,823	

【個別票】

所管課	福祉部長寿課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市田代いきいきふれあいセンター	施設面積	2,097.39 m ²
所在地	大館市 岩瀬字上岩瀬塚ノ岱16番地	建設年	平成 9 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名	たしろ児童館	構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	福祉避難所		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 総合的な保健福祉の増進を図る目的で設置された施設であり、子供から老人まで幅広く利用されており、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

令和5年度を目処に、共生社会の推進のため高齢者、障害者、児童等がともに集える環境づくりを目指し複合化を検討する。

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後30年以上使用 】

建物の耐用年数以上を今後の目標使用年数とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、その後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

経年による不具合が発生しており、施設の機能維持のため、計画的に改修工事を行いながら建物の長寿命化を図る必要がある。

5 管理に関する実施方針

- ・床暖サーモ修繕、車庫屋根塗装工事、ボイラー交換工事、暖房配管改修工事、屋上屋根塗装工事を計画的に行う。
- ・目標使用年数までは、予防保全型管理に努め、建物の長期利用化を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04	西側化粧壁改修工事・ロビー部屋屋根防水改修工事	4,851	
R05			
R06	車庫屋根塗装工事、暖房配管改修実施設計	1,889	暖房配管改修実施設計600千円
R07	暖房配管改修工事、ボイラー交換実施設計	9,977	ボイラー交換工事実施設計906千円
R08	ボイラー交換工事	29,700	
R09	屋上屋根塗装工事	4,620	平成24年屋根塗装工事
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		51,037	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	7,485	6,900	7,618	
運用コスト	5,268	5,172	5,122	
修繕コスト	679	180	337	
その他	1,409	1,545	1,992	
(合計)	14,841	13,797	15,069	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	10,805	5,201	3,431	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課 福祉部福祉課

1 施設の概要

施設名称	大館市立老人福祉センター（四十八滝）	施設面積	674.21 m ²
所在地	大館市 雪沢字大滝66番地	建設年	昭和 44 年（耐用年数 30 年）
複合施設名		構造・階数	コンクリートブロック造 1 階
特記事項	昭和62年取得・改修		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面での改善検討
基本的な方針	廃止	解体及び民間譲渡を検討
「基本的な方針の考え方」 ・年間利用者数は4万人台で推移しており、平成29年5月に大館市全域が国民保養温泉地に指定されたことを踏まえ、施設が使用できる期間は利用していくべきであるとする。 ・しかし、施設の老朽化が著しいことから、近隣に民間の温泉施設が複数あることもあり、全面改築してまで継続すべきでないと考えているので、令和6年度を目途に廃止する。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 令和5年度までを目途に使用 】

建築後50年以上を経過しているが、浴室の改修や危険個所の修繕を行ってきており、指定管理期間が満了する令和5年度までは使用可能と思われる。
ただし、それ以前に大規模な改修が必要になった場合は、廃止時期を早める場合があると考え

4 管理上の課題等

- ・建築後50年以上を経過しており、老朽化が著しい
- ・トイレの水洗化等の改修
- ・外観の改修等が必要

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、必要最低限の修繕を行いながら、施設機能の維持を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06	解体	15,746	(民間譲渡なしの場合)
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		15,746	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	7,739	8,046	8,260	
運用コスト	2,195	2,167	2,057	
修繕コスト	1,278	112	427	
その他	2,307	2,795	3,125	
(合計)	13,519	13,120	13,869	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	6,364	6,811	6,766	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	42,990	46,336	47,109	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	福祉部長寿課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市老人いこいの家	施設面積	636.80 m ²
所在地	大館市釈迦内字獅子ヶ森1番地1の内	建設年	昭和 54 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	二次避難所		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 耐用年数を超過しているが、令和2年度に実施した建物調査の結果、計画的に修繕を行うことで、建物寿命の延長を図ることができるとの報告があったため、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

耐用年数を超過しているが、可能な限り使用し、目標使用年数経過後は建物の状況や利用者数を見ながら、その後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

昭和54年建設のため、老朽化が進んでいる。

5 管理に関する実施方針

- ・用途廃止まで適切に維持管理する。
- ・大規模修繕は実施しない。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	289	65	54	
運用コスト	162	155	152	
修繕コスト	256	364	357	
その他	1,461	667	649	
(合計)	2,168	1,251	1,212	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	5,637	5,364	447	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	福祉部長寿課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市特別養護老人ホームつくし苑	施設面積	4,979.15 m ²
所在地	大館市十二所字平内新田237番地1	建設年	平成 10 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名	大館市デイサービスセンター大滝	構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	福祉避難所		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	廃止	事業継続を伴う民間等への譲渡を検討・協議中
「基本的な方針の考え方」 北部老人福祉総合エリア内に建設した特別養護老人ホームであり、施設入所待機者の状況から、事業継続を前提とした民間等への譲渡を実施し、今後も施設機能は継続して存続させる。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

介護保険事業計画第9期中の令和6年度を目途に譲渡を検討する。

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 令和6年度頃を目処に民間等への譲渡 】

令和6年度頃を目処に、特別養護老人ホームとして事業継続していくことを前提とした、民間等への譲渡を進める。

4 管理上の課題等

施設の機能を維持するため、更新工事を行いながら適切に管理する必要がある。

5 管理に関する実施方針

- ・消火栓配管改修工事、屋上防水工事、自動制御設備機器更新工事、ボイラー交換工事、エアコン更新工事、居住棟フロア張替工事を計画的に行う。
- ・目標使用年数までの期間までは、機能維持のための修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	消火栓配管改修工事	12,700	実施設計800千円
R01	給水加圧装置更新工事、屋上防水工事	25,636	給水加圧装置更新実施設計440千円
R02	屋上防水工事、自動制御設備機器更新工事	30,383	自動制御機器更新実施設計435千円 ボイラー更新実施設計523千円
R03	ボイラー更新工事	10,808	
R04	エアコン更新工事、厨房改修工事	73,963	(実施設計・施工監理含む)
R05	平内橋温泉管添架工事	14,116	(実施設計・施工監理含む)
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		167,606	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	46,634	47,590	45,471	
運用コスト	35,179	33,767	29,469	
修繕コスト	2,355	2,119	2,429	
その他	83,688	79,462	121,699	
(合計)	167,856	162,938	199,068	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	496,479	501,857	510,338	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	99	110	110	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	福祉部長寿課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市養護老人ホーム成章園	施設面積	2,759.91 m ²
所在地	大館市 軽井沢字下岱20番地20	建設年	平成 1 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	廃止	事業継続を伴う民間等への譲渡を検討・協議中
「基本的な方針の考え方」 本市で唯一の養護老人ホームであることから、事業の継続を前提とした民間等への譲渡を検討する。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

介護保険事業計画第9期中の令和6年度を目途に譲渡を検討する。

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 令和6年度頃を目処に民間等への譲渡 】

令和6年度頃を目処に、養護老人ホームとして事業継続していくことを前提とした、民間等への譲渡を進める。

4 管理上の課題等

施設の機能を維持するため更新工事を行いながら適切に管理する。

5 管理に関する実施方針

- ・ボイラー交換工事、キュービクル改修工事及びエアコン取付工事、屋上改修工事、居室出入口改修工事を計画的に行う。
- ・目標使用年数までの期間までは、機能維持のための修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	ボイラー交換工事	9,900	
R01			
R02	キュービクル改修工事、エアコン取付工事	12,949	キュービクル実施設計500千円
R03	居室出入口改修工事	9,335	
R04	厨房改修・トイレ洋式化工事、外部車寄幕板改修工事	14,673	(実施設計・施工管理含む)
R05	屋上改修工事(管理棟・居住棟)、厨房動力自家発電設備切替工事	55,629	(実施設計・施工管理含む)
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		102,486	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	35,528	33,145	33,935	
運用コスト	9,055	8,796	8,508	
修繕コスト	1,493	1,864	1,193	
その他	53,549	61,154	66,926	
(合計)	99,625	104,959	110,562	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	115,615	120,053	118,783	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	69	66	80	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

福祉部長寿課

1 施設の概要

施設名称	大館市八木橋地域福祉センター	施設面積	298.68 m ²
所在地	大館市比内町八木橋字畠沢岱16番地	建設年	平成 15 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名	比内公民館八木橋分館	構造・階数	木造 1 階
特記事項	二次避難所		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ・介護予防拠点施設として建設され、施設評価も良好であることから、今後も機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させる。 ・隣接する比内公民館八木橋分館の動向と連動しながら、施設の方向性を定めていく必要性がある。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

令和7年に耐用年数に達するが、建物の現状から今後20年以上の使用を目標とし、目標年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

計画的に改修工事を行いながら建物の長寿命化を図る必要がある。

5 管理に関する実施方針

- ・屋根塗装工事、配管修理工事を計画的に行う。
- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06	屋根塗装工事	2,000	
R07	配管修理工事実施設計	200	
R08	配管修理工事	2,000	
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		4,200	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	124	108	125	
運用コスト	144	136	155	
修繕コスト	0	0	45	
その他	66	108	68	
(合計)	334	352	393	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	66	407	80	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	福祉部長寿課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市高齢者生きがいセンター	施設面積	245.95 m ²
所在地	大館市比内町扇田字伊勢堂岱178番地	建設年	平成 4 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名	比内児童館	構造・階数	木造 1 階
特記事項	二次避難所		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	他用途への転換を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>社会福祉の増進を図る目的で設置された施設であるが、近隣の同種施設（比内福祉保健総合センター）に機能の集約化を図り、その後は比内児童館として利用していく。</p>		

集約・複合化の検討について

近隣に同種施設（比内福祉保健総合センター）があることから機能の集約化を図る。

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

高齢者生きがいセンターの機能を廃止し、建物を比内児童館として使用していくことを協議・検討していく。

4 管理上の課題等

今後、経年劣化による設備の不具合が懸念される。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までの期間までは、機能維持のための修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	屋根改修工事	6,226	11,833千円を比内児童館と按分
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	102	108	169	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	30	32	
その他	54	56	64	
(合計)	156	194	265	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者	545	395	271	

【個別票】

所管課	福祉部長寿課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市ケアハウスほうおう	施設面積	3,467.38 m ²
所在地	大館市 十二所字大水口4番地4	建設年	平成 10 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	廃止	事業継続を伴う民間等への譲渡を検討・協議中
<p>「基本的な方針の考え方」 北部老人福祉総合エリア内に建設した軽費老人ホームであり、施設利用状況から、事業継続を前提とした民間等への譲渡を実施し、今後も施設機能は継続して存続させる。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

介護保険事業計画第9期中の令和6年度を目途に譲渡を検討する。

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 令和6年度頃を目処に民間等への譲渡 】

令和6年度頃を目処に、軽費老人ホームとして事業継続していくことを前提とした、民間等への譲渡を進める。

--

4 管理上の課題等

施設の機能を維持するため、更新工事を行いながら適切に管理する必要がある。

--

5 管理に関する実施方針

- ・屋上防水補修工事、居室外部窓取替工事、蓄熱暖房機交換工事、屋根・外壁改修工事、住棟衛生設備更新工事、浴槽ろ過装置取替工事を計画的に行う。
- ・目標使用年数までの期間までは、機能維持のための修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	屋根ほか改修工事、居室外部窓取替工事、建物外壁等補修工事、屋根防水修繕	45,414	
R04	浴槽ろ過装置更新工事、	12,726	(実施設計・施工監理含む)
R05	住居棟衛生設備更新工事、機械室給湯設備更新工事	36,435	(実施設計・施工監理含む)
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		94,575	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	22,879	21,464	21,267	
運用コスト	19,780	19,278	18,014	
修繕コスト	1,888	1,779	1,673	
その他	32,096	28,047	28,170	
(合計)	76,643	70,568	69,124	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	50,529	50,403	48,136	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
入居者数	44	42	43	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課 福祉部長寿課

1 施設の概要

施設名称	大館市田代老人福祉センター	施設面積	646.77 m ²
所在地	大館市 早口字堤ノ沢4番地	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	二次避難所		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	廃止に向け検討	解体処分を実施
「基本的な方針の考え方」 建物の耐用年数を超過しており、老朽化が進行していることから、令和13年頃を目処に用途廃止し解体する。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 令和13年頃に廃止 】

耐用年数を超過しているが、可能な限り使用し、築50年経過となる令和13年頃に用途廃止し解体する。

4 管理上の課題等

今後、経年劣化による設備の不具合が懸念される。

5 管理に関する実施方針

- ・給湯配管改修を実施する。
- ・目標使用年数までの期間までは、機能維持のための修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06	給湯配管改修工事	2,000	
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13	解体	11,968	
合 計		13,968	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	425	329	428	
運用コスト	638	447	387	
修繕コスト	35	37	304	
その他	286	1,428	806	
(合計)	1,384	2,241	1,925	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	1	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,772	2,811	2,358	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,772	2,811	2,358	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	福祉部福祉課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市立身体障害者福祉センター	施設面積	530.77 m ²
所在地	大館市 池内字大出82番地	建設年	昭和 57 年 (耐用年数 50 年)
複合施設名	児童発達支援センターひまわり	構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	二次避難所		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面での改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>身体障害者の各種教室の利用状況、「児童発達支援センターひまわり」の利用状況などから、今後も必要な施設であり、機能維持のための修繕を実施ながら存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

<p>建築後35年を経過し老朽化が進んでいるが、現状から建物の耐用年数以上を目標使用年数とする。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用状況を見ながら、以後の方針を決定する。</p>
--

4 管理上の課題等

<p>建物附属設備の経年劣化が懸念され、特に給排水設備の劣化が著しい。</p>

5 管理に関する実施方針

- ・漏水については、その都度修繕し、対応していく。
- ・目標使用年数までは、機能維持のための修繕を実施しながら、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	1,019	1,036	1,045	
運用コスト	1,209	1,231	1,149	
修繕コスト	50	305	136	
その他	211	312	184	
(合計)	2,489	2,884	2,514	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	1	1	3	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	6,084	5,218	6,024	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	福祉部福祉課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市障害者生活支援センター	施設面積	257.54 m ²
所在地	大館市 岩瀬字赤川20番地	建設年	平成 4 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	二次避難所		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>就労困難な在宅障害者に、日中活動の場を提供する施設として必要不可欠であることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させる。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

<p>建物の耐用年数を経過しているが、建物の現状などから今後20年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を行いながら施設を維持していく。目標使用年数経過後は、建物の状態等を考慮しながら以後の方針を検討する。</p>

4 管理上の課題等

<p>大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕の増加が見込まれる。</p>
--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、建物、設備の機能維持に必要な修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	4,369	124	132	
運用コスト	177	373	406	
修繕コスト	0	0	0	
その他	352	68	49	
(合計)	4,898	565	587	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	922	1,038	1,063	

【個別票】

所管課

福祉部健康課

1 施設の概要

施設名称	大館市保健センター	施設面積	1,154.40 m ²
所在地	大館市 字三ノ丸55番地	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 建築後 40 年以上経過し老朽化が進行しているが、建物の長寿命化対策による利便性の向上を図りながら存続させていく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

建物の長寿命化対策を図りながら、当面施設を維持していく。

4 管理上の課題等

- ・施設全体がバリアフリーへの対応が不十分である。
- ・建物の外壁・内装に劣化が目立ち、長期使用に向けた対策が必要である。
- ・建物北側は土砂災害特別指定区域に指定。上記対策と並行して、移転の検討も必要である。

5 管理に関する実施方針

- ・建物の長期使用に向けた改修を行う。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	屋上防水工事、耐震補強工事	7,185	耐震補強実施設計283千円
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		7,185	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	4,206	4,271	4,685	
運用コスト	2,004	2,174	2,081	
修繕コスト	0	0	0	
その他	103	103	175	
(合計)	6,313	6,548	6,941	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	5,667	3,963	5,662	